

G ダンス 創作ダンス 第1学年

学習指導要領改訂に係る主な内容及び内容の取扱いの改善

「ダンス」については、従前どおり、「創作ダンス」、「フォークダンス」及び「現代的なリズムのダンス」の中から選択して履修できるようにすることが示されました。

1 ダンス「創作ダンス」で学習する視点で単元の目標を確認しましょう。

- (1) 次の運動について、感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わい、ダンスの特性や由来、表現の仕方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、イメージを捉えた表現や踊りを通じた交流をすることができるようにする。
- ア 創作ダンスでは、多様なテーマから表したいイメージを捉え、動きに変化を付けて即興的に表現したり、変化のあるひとまとまりの表現にしたりして踊ることができるようにする。
- (2) 表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。
- (3) ダンスに積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする事、交流などの話合いに参加しようとする事、一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとする事などや、健康・安全に気を配ることができるようにする。

2 手順1～6に沿って「単元の評価規準」を作成し、指導内容を明確にしましょう。

手順1 内容の取扱いを踏まえ、年間計画に各単元を位置付けます。

本事例では、第1学年及び第2学年の内容の取扱いにおいて、「アからウまでのの中から選択して履修できるようにする」としていることを踏まえ、第1学年で①創作ダンス、第2学年で②フォークダンス、③現代的なリズムのダンスを取り上げています。

2学期制		前期														後期																						
3学期制		1学期							2学期							3学期																						
月		4月		5月			6月		7月		9月		10月			11月		12月		1月		2月		3月														
週		1週	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35		
第1学年	1	体づくり	陸上競技10 短距離走・ リレー5 ハードル走			保健4		水泳10			ダンス10			球技12 ネット型			武道10		陸上競技6 長距離走		保健12		球技13 ゴール型															
	2																																					
	3	体育理論1																																				
第2学年	1	体づくり	陸上競技7 走り幅跳び・走り高跳び		保健8			体づくり2		ダンス10			球技10 ベースボール型		武道10		保健8																					
	2																																					
	3	体育理論2																																				

手順2 2年間を見通して、指導事項をバランスよく配置します。

指導事項について、2年間の年間指導計画の2回の指導機会における実施時期や配当時間等を踏まえ、指導事項を配置します。

「知識及び技能」については、内容ごとに指導する必要があるため、運動の特性や表現の仕方の違いについては、創作ダンス、フォークダンス、現代的なリズムのダンスのそれぞれにおいて効率的に指導機会を設けるなどの工夫をしています。また、「思考力、判断力、表現力等」及び「学びに向かう力、人間性等」の指導事項は、「内容のまとめり（第1学年及び第2学年「G ダンス」）」に対して示されていることから、意図的、計画的に配置します。

第1学年及び第2学年「ダンス」における2年間を見通して指導事項の配置		①創作ダンス										②フォークダンス ③現代的なリズムのダンス										
指導事項		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
知識	1 ダンスの特性	●										●										
	2 成り立ち											●										
	3 ダンスには表現の仕方に違いがある			●										○								
	4 関連して高まる体力											●										
創作	1 A スローモーションや繰り返して表現する								●													
	2 B 変化や連続の動きを組み合わせる				●																	
	3 Bひと流れで動いたところからイメージを広げて表現する				●																	
	4 B身体を極限・極小まで動かし、イメージを広げて表現する				●																	
	5 C動きを組み合わせる変化やメリハリをつけて表現する				●																	
	6 Dダイナミックに空間が変化する動きで表現する						*				*											
	7 E変化のある簡単なひとまとまりの表現にして踊ったり、場面の転換に変化をつけて表現したりする								*		*											
技能	1 曲調と手足の動きを一致させて、にぎやかな掛け声と歯切れのよい動きで踊る											○	●									
	2 軽快で躍動的な動きで踊る											○	●									
	3 勢いのあるけり出し足やバツと開く手の動きで踊る											○	●									
	4 滑らかなパートナーチェンジとともに、軽快なステップ出会いと合わせて踊る											○	●									
	5 新しいカップルを見付けるとともに、滑らかなステップやターンなどを軽快に行い踊る											○	●									
	6 列の先頭のカップルに動きを合わせて踊る											○	●									
思考力、判断力、表現力等	1 簡単な繰り返しのリズムで踊る															○	●					
	2 軽快なリズムに乗って弾みながら、リズムを捉えて自由に踊ったり、相手の動きに合わせてたりずらしたり、相手と対応しながら															○	●					
	3 リズムに変化をつけて踊る															○	●					
	4 リズムに乗って続けて踊る															○	●					
学びに向かう力、人間性等	1 自分の興味や関心に合ったテーマや踊りを設定する						●		○													
	2 仲間の課題や出来映えを伝える							●														○
	3 課題に応じた練習方法を選ぶ																				○	●
	4 学習した安全上の留意点を仲間に伝える													○	●							
	5 提示された参加の仕方に当てはめ、仲間に伝える																					○
	6 仲間とともに楽しむための表現や交流を行う方法を見付け、仲間に伝える																					○

手順3 例示等を基に、第1学年及び第2学年の内容のまとめりにおける全ての「単元の評価規準」を設定します。

知識	知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	知識	技能		
・ダンスは、仲間とともに感じを込めて踊ったり、イメージを捉えて自己を表現したりすることに楽しさや喜びを味わうことができることについて、言ったり書きだしたりしている。	【創作ダンス】 A 身近な生活や日常動作（スポーツいろいろ、働く人々など） ・一番表したい場面や動きを、スローモーションの動きで誇張したり、何回も繰り返したりして表現することができる。 B 対極の動きの連続など（走る-跳ぶ-転がる、走る-止まる、伸びる-縮む など） ・「走る-跳ぶ-転がる」をひと流れでダイナミックに動いてみてイメージを広げ、変化や連続の動きを組み合わせる表現することができる。 ・「走る-止まる」では、走って止まるまでをひと流れで動いたところからイメージを広げて表現することができる。	・提示された事例を参考に、自分の興味や関心に合ったテーマや踊りを設定している。 ・提示された踊りのポイントやつまずきの事例を参考に、仲間やグループの課題や出来映えを伝えている。 ・提供されたテーマや表現の仕方から、自己や	・ダンスの学習に積極的に取り組もうとしている。 ・仲間の手助けをしたり助言したりして、仲間の学習を援助しようとし	

<ul style="list-style-type: none"> ・ダンスは、様々な文化の影響を受け発展してきたことについて、言ったり書きだしたりしている。 ・それぞれのダンスには、表現の仕方に違いがあることについて、学習した具体例を挙げている。 ・ダンスはリズムカルな全身の動きに関連した体力が高まることについて、学習した具体例を挙げている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「伸びる―縮む」では身体を極限・極小まで動かし、イメージを広げて表現することができる。 C 多様な感じ（激しい、急変する、軽快な、柔らかい、鋭いなど） ・生活や自然現象、人間の感情などの中からイメージを捉え、緩急や強弱、静と動などの動きを組み合わせる変化やメリハリを付けて表現することができる。 D 群（集団）の動き（集まる―とび散る―、磁石、エネルギー、対決など） ・仲間と関わり合いながら密集や分散を繰り返し、ダイナミックに空間が変化する動きで表現することができる。 E もの（小道具）を使う（新聞紙、布、ゴムなど） ・ものを何かに見立ててイメージをふくらませ、変化のある簡単なひとまとまりの表現にして踊ったり、場面の転換に変化を付けて表現したりすることができる。 <p>【フォークダンス】 省略</p> <p>【現代的なリズムのダンス】 省略</p>	<p>グループの課題に応じた練習方法を選んでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習した安全上の留意点を、他の学習場面に当てはめ、仲間に伝えている。 ・仲間と話し合う場面で、提示された参加の仕方に当てはめ、グループへの関わり方を見付けている。 ・体力の程度や性別等の違いを踏まえて、仲間とともに楽しむための表現や交流を行う方法を見付け、仲間に伝えている。 	<p>ている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単な作品創作などについての話合いに参加しようとしている。 ・一人一人の違いに応じた表現や交流の仕方などを認めようとしている。 ・健康・安全に留意している。
---	---	--	---

手順4 当該单元における「単元の評価規準」を設定します。

手順2にある「第1学年及び第2学年『ダンス』における2年間を見通した指導事項の配置」の指導事項に対応した単元の評価規準を設定します。

知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
知識	技能		
<p>①ダンスは、仲間とともに感じを込めて踊ったり、イメージを捉えて自己を表現したりすることに楽しさや喜びを味わうことができることについて、言ったり書きだしたりしている。</p> <p>②それぞれのダンスには、表現の仕方に違いがあることについて、学習した具体例を挙げている。</p>	<p>①一番表したい場面や動きを、スローモーションの動きで誇張したり、何回も繰り返したりして表現することができる。</p> <p>②「走る―跳ぶ―転がる」をひと流れでダイナミックに動いてみてイメージを広げ、変化や連続の動きを組み合わせる表現することができる。</p> <p>③「走る―止まる」では、走って止まるまでをひと流れで動いたところからイメージを広げて表現することができる。</p> <p>④「伸びる―縮む」では身体を極限・極小まで動かし、イメージを広げて表現することができる。</p>	<p>①提示された事例を参考に、自分の興味や関心に合ったテーマや踊りを設定している。</p> <p>②提示された踊りのポイントやつまずきの事例を参考に、仲間やグループの課題や出来映えを伝えている。</p> <p>③仲間と話し合う場面で、提示された参加の仕方に当てはめ、グループへの関わり方を見付けている。</p>	<p>①ダンスの学習に積極的に取り組もうとしている。</p> <p>②仲間の助けをしたり助言したりして、仲間の学習を援助しようとしている。</p> <p>③健康・安全に留意している。</p>

手順5 当該単元における具体的な指導内容の明確化を図ります。

単元の目標の実現には、具体的な指導を充実した上で、「単元の評価規準」により評価を行うことが重要です。そのため、学習指導要領の記載等から、生徒の学習状況を実現するための具体的な指導内容を明確にします。

知識及び技能		思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知識	技能		
<p>創作ダンスは、多様なテーマから表したいイメージを捉え、動きに変化を付けて即興的に表現することや、変化のあるひとまとまりの表現ができることが楽しい運動であること。</p> <p>↓</p> <p>①ダンスは、仲間とともに感じを込めて踊ったり、イメージを捉えて自己を表現したりすることに楽しさや喜びを味わうことができることについて、言ったり書いたりしている。</p> <p>多様なテーマには、身近な生活や日常動作や対極の動きの連続、多様な感じや群の動き、ものを使うなどがある。それらを身に付ける題材や動きにポイントがあること。</p> <p>↓</p> <p>②それぞれのダンスには、表現の仕方に違いがあることについて、学習した具体例を挙げている。</p>	<p>身近な生活や日常動作などテーマから一番表したい場面や動きを、スローモーションの動きで誇張した、何回も繰り返したりして表現すること</p> <p>↓</p> <p>①一番表したい場面や動きを、スローモーションの動きで誇張したり、何回も繰り返したりして表現することができる。</p> <p>ひと流れでダイナミックに動き、イメージを広げ、変化や連続の動きを組み合わせる表現すること。</p> <p>↓</p> <p>②「走る―跳ぶ―転がる」をひと流れでダイナミックに動いてみてイメージを広げ、変化や連続の動きを組み合わせる表現することができる。</p> <p>走って止まるまでをひと流れで動き、イメージを広げて表現すること。</p> <p>↓</p> <p>③「走る―止まる」では、走って止まるまでをひと流れで動いたところからイメージを広げて表現することができる。</p> <p>身体を極限・極小まで動かし、イメージを広げて表現すること。</p> <p>↓</p> <p>④「伸びる―縮む」では身体を極限・極小まで動かし、イメージを広げて表現することができる。</p>	<p>提示されたテーマから、自分の興味関心に合った中心場面を設定していること。</p> <p>↓</p> <p>①提示された事例を参考に、自分の興味や関心に合ったテーマや踊りを設定している。</p> <p>テーマから浮かび上がる題材や関連する動きや展開例を提示し、仲間の動きと比較し、伝えること。</p> <p>↓</p> <p>②提示された踊りのポイントやつまづきの事例を参考に、仲間やグループの課題や出来映えを伝えている。</p> <p>仲間の意見をしっかり聞く、自身の意見を述べるなどの話し合いへのマナーを提示し、参加の仕方を見付けること。</p> <p>↓</p> <p>③仲間と話し合う場面で、提示された参加の仕方に当てはめ、グループへの関わり方を見つけている。</p>	<p>単元全体を通して、目標の達成に向けて積極的に取り組むこと。</p> <p>↓</p> <p>①ダンスの学習に積極的に取り組もうとしている。</p> <p>練習の際に仲間の動きの手助けをしたり、課題の解決に向けて助言したりして、仲間の学習を援助すること。</p> <p>↓</p> <p>②仲間の手助けをしたり助言したりして、仲間の学習を援助しようとしている。</p> <p>体調の変化などに気を配ること、表現活動に用いる用具の扱い方や、場の設定状態、活動場所などの自己や仲間の安全に留意すること、技能の難易度や自己の体力や技能の程度に合った運動をすることが大切であること。</p> <p>↓</p> <p>③健康・安全に留意している。</p>

手順6 単元の目標、単元の評価規準をもとに単元を構想しましょう。

【単元構想】

単元名	ダンス 創作ダンス			
単元の目標	<p>(1) 次の運動について、感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わい、ダンスの特性や由来、表現の仕方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、イメージを捉えた表現や踊りを通じた交流をすることができるようにする。</p> <p>ア 創作ダンスでは、多様なテーマから表したいイメージを捉え、動きに変化を付けて即興的に表現したり、変化のあるひとまとまりの表現にしたりして踊ることができるようにする。</p> <p>(2) 表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>(3) ダンスに積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする、交流などの話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとするなどや、健康・安全に気を配ることができるようにする。</p>			
単元の評価規準	知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	知識	技能		
	<p>①ダンスは、仲間とともに感じを込めて踊ったり、イメージを捉えて自己を表現したりすることに楽しさや喜びを味わうことができることについて、言ったり書いたりしている。</p> <p>②それぞれのダンスには、表現の仕方について、学習した具体例を挙げている。</p>	<p>①一番表したい場面や動きを、スローモーションの動きで誇張したり、何回も繰り返したりして表現することができる。</p> <p>②「走るー跳ぶー転がる」をひと流れでダイナミックに動いてみてイメージを広げ、変化や連続の動きを組み合わせる表現することができる。</p> <p>③「走るー止まる」では、走って止まるまでをひと流れで動いたところからイメージを広げて表現することができる。</p> <p>④「伸びるー縮む」では身体を極限・極小まで動かし、イメージを広げて表現することができる。</p>	<p>①提示された事例を参考に、自分の興味や関心に合ったテーマや踊りを設定している。</p> <p>②提示された踊りのポイントやつまずきの事例を参考に、仲間やグループの課題や出来映えを伝えている。</p> <p>③仲間と話し合う場面で、提示された参加の仕方に当てはめ、グループへの関わり方を見付けている。</p>	<p>①ダンスの学習に積極的に取り組もうとしている。</p> <p>②仲間の手助けをしたり助言したりして、仲間の学習を援助しようとしている。</p> <p>③健康・安全に留意している。</p>
単元終了時の生徒の姿（単元のゴールの姿・期待される姿）				
仲間と協力して学習する中で、創作ダンス（ダンス）に関する理解を深め、感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わい、イメージを捉えた表現や踊りを通じた交流ができる生徒				
単元を通じた学習課題	本単元で働かせる見方・考え方			
イメージを捉えたり深めたりする表現などを通して交流や発表を楽しもう。	創作ダンス（ダンス）の交流や発表をする楽しさや喜びとともに体力の向上に果たす役割に着目して、感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする。ポイントや仲間の表現や踊りを見る。課題を発見したり、仲間に助言したりして支える。ダンスの特性や名称、ポイント等を知るといった多様な関わり方と関連付けること。			

指導計画と評価計画は、手順5で考えた指導内容の明確化との整合性も図りましょう。

指導計画と評価計画											
時	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
学 習 の 流 れ	0	健康観察・本時のめあての確認・準備運動									
	10	オリエンテーション【特性の理解】 効果的に体力を高める運動例	体ほぐし ・ストレッチ ・ゲーム ・マッサージ	スキルアップT（身近なテーマから連想を広げ、即興的に表現） ・スポーツいろいろ、働く人々			動きに変化をつけ、表したいイメージを捉えて踊る② ・群（集団）の動き（集まる-とび散る-、磁石、+磁石-、対決） ・もの（小道具）を使う（新聞紙、布、ゴム） 【変化や連続の動きの組合】			各テーマ発表会	
	20		自分や仲間の体や心と対話 ・ストレッチ ・身体マシン ・身体伝達 【仲間への手助け・助言】	動きに変化をつけ、表したいイメージを捉えて踊る① ・多様な感じ（激しい、急変する、軽快な、やわらかい、鋭い） ・対極の動きの連続など（走る-止まる、走る-跳ぶ-転がる、伸びる-縮む） ・身近な生活や日常動作（スポーツいろいろ、働く人々） 【健康安全に留意】 【表現したい動きを誇張】			ひとまとまりの構成で表現して踊る 「はじめ-なか-おわり」の構成で表現して踊る 【課題や出来映えの伝達】 【グループへのかかわり方】				
	30		鑑賞（創作・フォーク・現代的なリズム） 【動き方の違いを理解】	習得した知識・技能を基にテーマを選択する 【興味関心にあった設定】							
	40		整理運動・学習の振り返り・次時の確認								
50											単元のまとめ
評 価 機 会	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	総括的な評価
	知	①		②							
	技				②	③④	(①)		①		
	思 態		②		③		①	②	①	③	
【評価方法】知識（学習カード）技能（観察）思考・判断・表現（学習カード・観察）主体的に学習に取り組む態度（観察 学習カード）											

具体的な指導内容	
1	<p>関連して高まる体力とその体力向上の手立て</p> <p>○ダンスを継続することで、柔軟性、平衡性、全身持久力などがその動きに関連して高められる。</p>
2	<p>基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得のために（技能向上のための手立て）</p> <p>○グループを固定せず多くの仲間と関わり合うようにして、毎時間異なるテーマを設定し、即興的に表現できるようにするために、スキルアップトレーニングを行う。</p>
3	<p>ICT活用</p> <p>○特性の理解のために、プロジェクターや付箋等を使い可視化する。</p>

- ICT機器を活用し互いの動きを見て仲間の動きをまねたり動きを誇張（デフォルメ）したりする。
- 撮影した互いの動きを保存し、技能の評価に活用する。

4 障がいのある生徒などへの配慮

- 見えにくさのために活動に制限がある場合は、活動内容や動きを事前に伝えたり、音の出る用具を仲間同士で使用したりする。
- 自分の力のコントロールが難しい場合には、状況に応じて力のコントロールができるよう、力の出し方を視覚化したり、力の入れ方を数値化したりするなどの配慮をする。

5 体力や技能の程度、性別や障がいの有無を超えて運動やスポーツを楽しむために、運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有することができるような学習活動・学習形態・練習の取り組み方、ルールやゲームの工夫、男女共習の工夫例など

- 練習や発表会をする上で、互いの出来映えを言ったり、ワークシートに課題を書いたりすることで、一人一人の違いを大切にする。
- 男女でグループ活動を行い、共に取り組めるような課題を出題し選択させる。

時間	学 習 内 容 ・ 活 動
1	<p>【学習内容】</p> <p>○創作ダンスは、多様なテーマから表したいイメージを捉え、動きに変化を付けて即興的に表現することや、変化のあるひとまとまりを表現が楽しい運動であること。（知）</p> <p>1 オリエンテーション 教科書とワークシートからダンスの歴史や特性を学習する。</p> <div data-bbox="268 1317 997 1646" data-label="Diagram"> </div> <div data-bbox="1085 996 1436 1601" data-label="Complex-Block"> <p>本時のキーワードは "特性の理解！"</p> <p>ICT機器による特性の理解</p> </div> <p>【特 性】</p> <p>(1) 創作ダンス 多様なテーマから表したいイメージを捉え、動きに変化を付けて即興的に表現することや、変化のあるひとまとまりの表現が楽しい。</p> <p>(2) フォークダンス 踊り方の特徴を捉え、音楽に合わせて特徴的なステップや動きと組み方で踊ることが楽しい。</p> <p>(3) 現代的なリズムのダンス</p>

	<p>リズムの特徴を捉え、変化のある動きを組み合わせ、リズムに乗って体幹部を中心に全身で自由に弾んで踊ることが楽しい。</p> <p>2 さまざまな表現活動を継続することで、柔軟性、平衡性、全身持久力が関連して高まる体力であることを知る。</p> <p>1 (柔軟性) ・対極の動きの連続など(伸びる - 縮む) ・多様な感じ(軽快な・柔らかい)</p> <p>(平衡性) ・対極の動きの連続など(伸びる - 縮む) ・多様な感じ(鋭い)</p> <p>(全身持久力) ・対極の動きの連続(走る - 跳ぶ - 転がる) ・群(集団)の動き(集まる - とび散る)</p> <p>3 映像を見て、ダンスの特性を踏まえて感想を書く。</p>
<p>1</p> <p>2</p> <p>3</p>	<div data-bbox="247 689 1114 996" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【学習内容】</p> <p>○練習の際に仲間の動きの手助けをしたり、課題の解決に向けて助言したりして、仲間の学習を援助すること。 (学) 【第2時】</p> <p>○多様なテーマには、身近な生活や日常動作や対極の動きの連続、多様な感じや群の動き、ものを使うなどがある。それらを身に付ける題材や動きにポイントがあること。 (知) 【第3時】</p> </div> <div data-bbox="1117 689 1436 952" style="background-color: #ffcc66; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <p>本時の キーワードは “仲間への援助！” “表現の違い！”</p> </div> <div data-bbox="1149 963 1388 1164" style="text-align: center;">  </div> <p>1 体ほぐし(楽しく動き体と心のウォーミングアップ)</p> <p>(1) 自由に走る。(人の後は追わない、空いたスペースに行く。) この体育館の空間の広さを知る。</p> <p>(2) タンバリンの音の分だけグループを作って座る。(3, 4, 5人) 体と心をほぐす。(人を選んでいられない。)</p> <p>(3) 全員で円をつくり、身体伝達をする。 (※身体伝達やスローモーションなど、イメージを捉えて自己を自由に表現する。)</p> <p>2 ○手を握ってスキップ ○前進して、1・2・3・パン(手を叩く)、後退1・2・3・パン(手を叩く)</p> <p>3 (2回繰り返す・声を出してもいい。)</p> <p>○波を作る。(手→体全体(前に行ったり後ろに行ったり、スローモーション)) ○自分の両膝を2回たたく→人の左の膝を2回たたく ○両膝を2回たたく(自分)→右の人の膝を2回たたく ○肩を揉む(たたく、チョップ、グー、たたく(仕上げ))</p> <p>2 3種類(創作ダンス・フォークダンス・現代的なリズムのダンス)の映像を鑑賞し、それぞれに表現の仕方に違いがあることを理解する。その中の創作ダンスでも、様々な動きがあり違いがあることを理解する。</p> <p>例) 創作ダンス・・・・・・・・・・スポーツをスローモーションで即興的に表現 新聞紙等を活用して別の物を表現</p> <p>フォークダンス・・・・・・・・・・日本の民謡や外国のフォークダンスなど特徴的なステップで表現</p> <p>現代的なリズムのダンス・・ロックやヒップホップなどリズムの特徴を捉えて表現</p> <div data-bbox="1098 1527 1423 1720" style="text-align: center;">  </div> <p>実際の動画を鑑賞しながらダンスの特性を説明</p>

【学習内容】

- 体調の変化などに気を配ること、表現活動に用いる用具の扱い方や、場の設定状態、活動場所などの自己や仲間の安全に留意すること、技能の難易度や自己の体力や技能の程度に合った運動をすることが大切であること。(学)【第4時】
- 「走る-跳ぶ-転がる」をひと流れでダイナミックに動いてみてイメージを広げ、変化や連続の動きを組み合わせることで表現することができること。(技)【第4時】
- 「走る-止まる」では、走って止まるまでをひと流れで動いたところからイメージを広げて表現すること。(技)【第5時】
- 「伸びる-縮む」では身体を極限・極小まで動かし、イメージを広げて表現すること。(技)【第5時】

本時の
キーワードは
“自己管理”
“多様な動き”



4 1 スキルアップトレーニング・体調チェック

- スポーツや働く人など、身近なテーマから即興的に表現する。
- ペア活動の際に、声かけや身体接触等を通して互いの体調を確認する。
- 組み合わせることで変化やメリハリをつけて表現する。

5 2 対極の動きの連続 (走る - 跳ぶ - 転がる, 走る - 止まる, 伸びる - 縮む)

- (1) 「走る - 跳ぶ - 転がる-見る」をひと流れでダイナミックに動きイメージを広げ、変化や連続の動きを組み合わせることで表現する。
- (2) 「走る - 止まる-見る」では、走って止まるまでをひと流れで動き、イメージを広げて表現する。
- (3) 「伸びる - 縮む-見る」では身体を極限・極小まで動かし、イメージを広げて表現する。



「見る」という動きを入れることで、何も無い空間にあたかも何かあるような状態にすることができるんだ！

- 3 イメージを捉え、自己の体力や技能に合った取り組みやすいテーマを選び、各種テーマや踊りを設定する。
これまで習得した動きをもとに、自己やグループで踊りを設定する。

【学習内容】

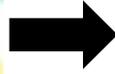
- 提示された事例を参考に、自分の興味や関心に合ったテーマや踊りを設定している。(思)
- 一番表したい場面や動きをスローモーションの動きで誇張したり、何回も繰り返したりして表現すること。(技)

本時のキーワードは
“伝達！” “誇張！”



6 1 身近な生活や日常動作 (スポーツいろいろ, 働く人々) を表現する。

- (1) 提示されたテーマから表したいイメージを捉え、動きに変化を付けて即興的に表現し、変化のあるひとまとまりの表現をする。



教師が「スポーツいろいろ」や「働く人々」などのテーマを提示する。生徒は様々なテーマからイメージを捉える。

そのテーマについて言葉を使わずに、即興的に表現し、相手に伝える。

2 一番表したい場面や動きをスローモーションの動きで誇張（デフォルメ）したり繰り返したりする。

(1) 身近な生活の中で「教師と生徒」というテーマで考えてみる。

例) 題「教師と生徒」

【ポイント】・椅子を使う ・一人のまね ・動きの伝達

生徒と教師の心情を「伝達」で表現してみよう!



動きを時間差でまねる(伝達)

**教師の前できちんと
挙手する姿を表現**



教師に当てられた瞬間の驚く姿を表現

当てられた瞬間スローモーションにして、後ろにのけ反る

(2) 実際の映像を確認して「誇張」して表現できているか、各グループで出来映えを確認する。

【学習内容】

○テーマから浮かび上がる題材や関連する動き、展開例を提示し、仲間の動きと比較し伝えること。(思)

**本時のキーワードは
“紙皿で表現し伝え合う!”**



1 もの(小道具)を使う。(新聞紙, 布, ゴム)

ものを何かに見立ててイメージをふくらませ、変化のある簡単なひとままとまりの表現にして踊ったり、場面の転換に変化を付けたりして表現する。(紙皿を使う)



紙皿を恐る恐る「つまんでみる」ことで、他のものに見えます。周りの動きも変わってきます。



紙皿を中央に寄せて、「隠れてみる」ことで、別の何かに見えてくる。



この4つのポイントを意識して取り組んでみよう！

- ・歩いている中で、グループのうち1人が紙皿を持っている。
- ・この紙皿を誰かに渡す。
- ・渡し方に変化をつける。
- ・紙皿の使い方を変えてみる。(置いてみる、隠れてみる)

➔ 紙皿が「他のもの」に見えてくる。

7

2 ICT機器を活用

互いの踊りの課題や出来映えを鑑賞し合い、違いやよりよい部分を伝え合う。

- ・個人の考えをグループで共有する。ICT機器を活用し、実際に映像を見ながら、全体でクロストークすることで動きの質の高まりにつなげる。

【学習内容】

- 一番表現したい場面や動きをスローモーションの動きで誇張したり、何回も繰り返したりして表現すること。(技)
- 動きに変化を付けて素早く即興的に表現し、取り組みやすいテーマを選ぶこと。(思)

本時のキーワードは
“スポーツ名場面！”



1 「スポーツ名場面」というテーマから表したいイメージを捉え、動きに変化を付けて即興的に表現し、変化のあるひとまとまりを表現する。

- ・一番表したいところ(中心場面)を決める。
(ボクシング➡スローモーション)
(バスケットボール➡ボール大小, スローモーション)
(卓球➡コート大小, スローモーション)
(水泳➡抜きつ抜かれつ, ゴールやターン)
- ・グループでスポーツを即興でやってみる。(材料集め)
- ・1つのスポーツを選ぶ。(ストーリーの設定)

左線部のように
スポーツの「ある場面」を切り取り、
誇張(デフォルメ)することで、より変化のあるひとまとまりになるんだ！



2 多様な感じ(激しい, 急変する, 軽快な, 柔らかい, 鋭い)

生活や自然現象, 人間の感情などの中からイメージとして捉え, 緩急や強弱, 静と動などの動きを組み合わせることで変化やメリハリを付けて表す。



8

8	<p>3 話し合いで決めた動きを作品にする。 誇張（デフォルメ）する場面を実際に表現し、より見ごたえのあるものに作り上げる。</p>				
9	<div data-bbox="236 264 1109 526" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【学習内容】 ○仲間の意見をしっかり聞く、自身の意見を述べるなどの話し合いへのマナーを提示し、参加の仕方を見付けること。（思） ○単元全体を通して、目標の達成に向けて積極的に取り組むこと。（学）</p> </div> <div data-bbox="1117 264 1436 459" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; background-color: #ffcc66; padding: 10px; text-align: center;"> <p>本時のキーワード は “仲間と解決！”</p> </div> <div data-bbox="1197 459 1404 638" style="text-align: center;">  </div> <p>1 前時に考えた動きをひとまとまりの構成で表現して踊る。 (1) 「はじめ - なか - おわり」の構成で踊る。 (2) 仲間やグループ間で動きを見せ合う発表の練習をする。</p> <p>2 動きを互いに見せ合う場面で、仲間と話し合い課題を解決する。</p> <div data-bbox="252 795 794 1019" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  </div> <div data-bbox="805 817 1244 1019" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; background-color: #fff9e6; padding: 10px;"> <p>ICT機器を活用し、客観的に動きを確認し、仲間と協力して課題解決を図ろう！</p> </div> <div data-bbox="1260 772 1396 1075" style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">プロジェクターで動きの確認をする</p> <p>(1) 話し合いのマナーを提示する。 (2) 発表会で演技する内容をより見ごたえのあるものにするために、実際の映像を見ながら決められた順番で個人の考えを発表し合う。</p>				
10	<div data-bbox="236 1227 1109 1400" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【学習内容】 ○各グループで「スポーツ名場面」を発表し、一人一人の違いに応じた表現や交流、発表の仕方を大切にすること。（学）</p> </div> <div data-bbox="1117 1227 1436 1366" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; background-color: #ffcc66; padding: 10px; text-align: center;"> <p>本時のキーワードは “なりきる！”</p> </div> <div data-bbox="1228 1355 1420 1512" style="text-align: center;">  </div> <p>1 各テーマで発表会を行う。</p> <p>【スポーツ名場面】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体は普通のスピードで表現し、見せたい部分を<u>スローモーション</u>で表現する。 ・ボールの行方などを「見る」（目で追う）などの工夫を行う。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td data-bbox="255 1635 750 1803" style="padding: 10px;"> <p>(例) ボクシング ペアで、殴る一殴られる。</p> </td> <td data-bbox="758 1635 1428 1803" style="padding: 10px;"> <p>(例) バスケットボール 1対1で、シュートする瞬間をスローモーション</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="255 1814 750 1982" style="padding: 10px;"> <p>(例) 100m走 ゴールの瞬間をスローモーション</p> </td> <td data-bbox="758 1814 1428 1982" style="padding: 10px;"> <p>(例) 卓球 スマッシュする瞬間をスローモーション コートの大きさを変えてみる。（大小）</p> </td> </tr> </table>	<p>(例) ボクシング ペアで、殴る一殴られる。</p>	<p>(例) バスケットボール 1対1で、シュートする瞬間をスローモーション</p>	<p>(例) 100m走 ゴールの瞬間をスローモーション</p>	<p>(例) 卓球 スマッシュする瞬間をスローモーション コートの大きさを変えてみる。（大小）</p>
<p>(例) ボクシング ペアで、殴る一殴られる。</p>	<p>(例) バスケットボール 1対1で、シュートする瞬間をスローモーション</p>				
<p>(例) 100m走 ゴールの瞬間をスローモーション</p>	<p>(例) 卓球 スマッシュする瞬間をスローモーション コートの大きさを変えてみる。（大小）</p>				



動きのポイントを示しておくよ！

※動きの誇張（デフォルメ：大きさに）

※崩し（4つの崩し：体、リズム、空間、人間関係・・・ペアを変える）

※ドラマチックな展開

- 1 0 2 発表会も含めて、単元を通して感じたことを仲間に伝えたり、ワークシートに書いたりする。また、創作ダンスを通して、学んだことやこれから生かしていきたいことを書く。
- (1) 発表会を通して、感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わうことができたか、イメージを捉えた表現や踊りを通じた交流ができたか伝え合う。
- (2) このダンスで学んだことが、今後どのような場面で生かすことができるか、他単元や他教科との関連で横断的に活用できるように、自己の考えを書いたり、仲間に伝えたりする。

創作ダンス

多様なテーマと題材や動きの例示

〈第1・2学年〉



身近な生活や日常動作—スポーツいろいろ—

例えば、ボクシングの動きでは…
2人組で向き合って相手をノックアウト!!
実際にみならずにそれらしく見せよう!!

例えばバレーボールの動きでは…
ボールがなくてもあるように見せよう!!

動きに変化を付けて即興的に表現してみよう

スローモーションで、もっと大きにやってみよう

気に入った動きを繰り返してやってみよう